

現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月16日	
NO	31
場所	C X 1 通り
部位	W 1 8
計画通りに配筋組（横筋：D10@200mmダブル）が行われていることを確認。	




令和5年6月16日	
NO	32
場所	C X 1 通り
部位	W 1 8
計画通りに配筋組（縦筋：D10@200mmダブル）が行われていることを確認。 （縦筋は内側配筋、横筋は外側配筋）	




令和5年6月16日	
NO	33
場所	C Y 3 通り
部位	W 1 8
C X 1 通りの W 1 8 への定着（L型交差部：片側通し配筋）は、計画通りの定着長さ（L2：D10×35=350mm以上）が確保されていることを確認。	




現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月16日	
NO	34
場所	C Y 3 通り
部位	W 1 8
同上。	




令和5年6月16日	
NO	35
場所	C X 1 通り
部位	W 1 8
壁厚さ (180mm+20mm : 外壁部分である為、外壁側は20mmの増し打ち) が計画通りであることを確認。また、鉄筋かぶり厚さ (30mm以上) が確保されることを確認。	




令和5年6月16日	
NO	36
場所	C X 1 通り
部位	W 1 8
鉄筋かぶり厚さ (30mm以上) が確保されるようスパーサーが適切に設置されていることを確認。	




現況検査により認められる状況の記録

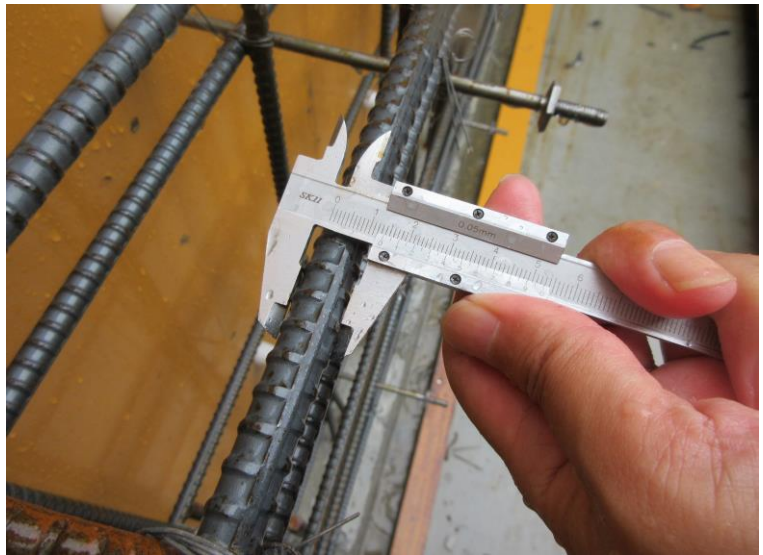
令和5年6月16日	
NO	37
場所	C X 5 通り
部位	W 1 8

開口端部には計画通りの補強筋（横筋：2-D13）が設置されていることを確認。




令和5年6月16日	
NO	38
場所	C X 5 通り
部位	W 1 8

同上。




令和5年6月16日	
NO	39
場所	C X 5 通り
部位	W 1 8

開口補強筋（横筋：2-D13）は、定着長さ（L1：D13×40=520mm以上）が十分確保されていることを確認。





現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月16日	
NO	40
場所	C X 5 通り
部位	W 1 8
同上。	




令和5年6月16日	
NO	41
場所	C X 5 通り
部位	W 1 8
同上。	



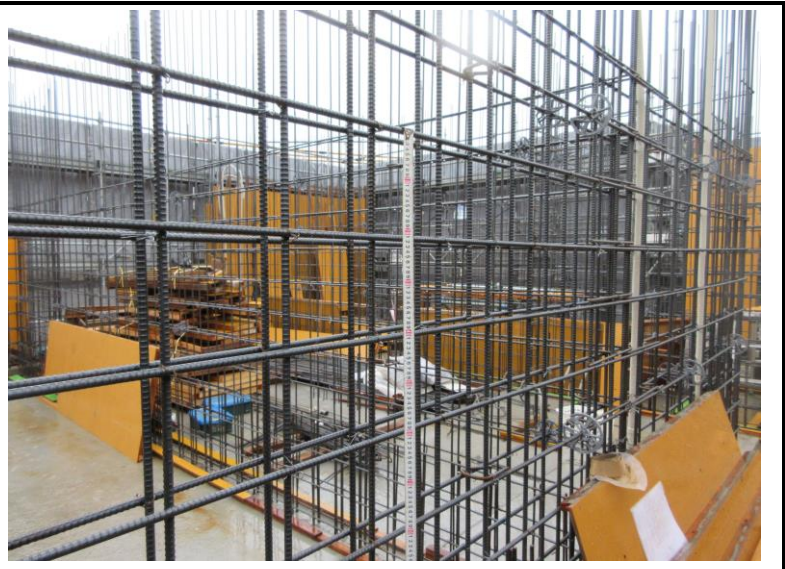

令和5年6月16日	
NO	42
場所	C X 5 通り
部位	W 1 8
開口端部には計画通りの補強筋（縦筋：4-D13）が設置されていることを確認。	




現況検査により認められる状況の記録


令和5年6月16日	
NO	43
場所	DY3通り
部位	W18A

計画通りに配筋組（横筋：D13@200mmダブル）が行われていることを確認。


令和5年6月16日	
NO	44
場所	DY3通り
部位	W18A

同上。



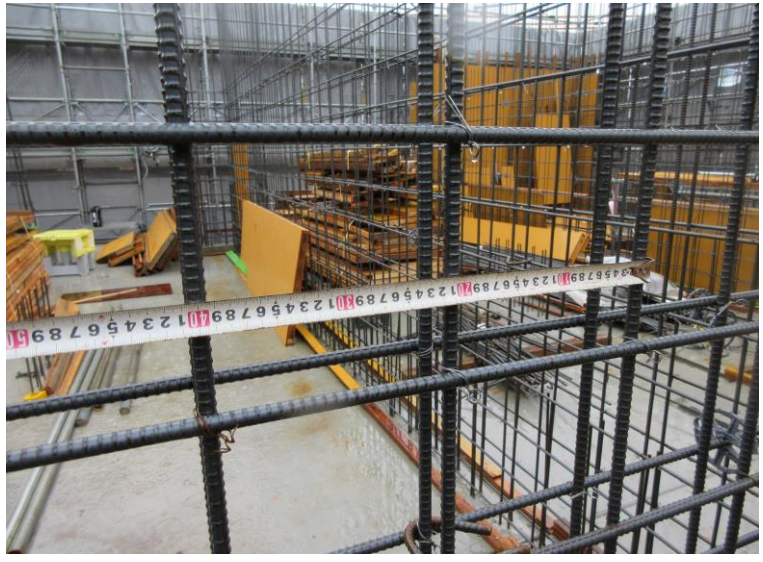

令和5年6月16日	
NO	45
場所	DY3通り
部位	W18A

同上。




現況検査により認められる状況の記録

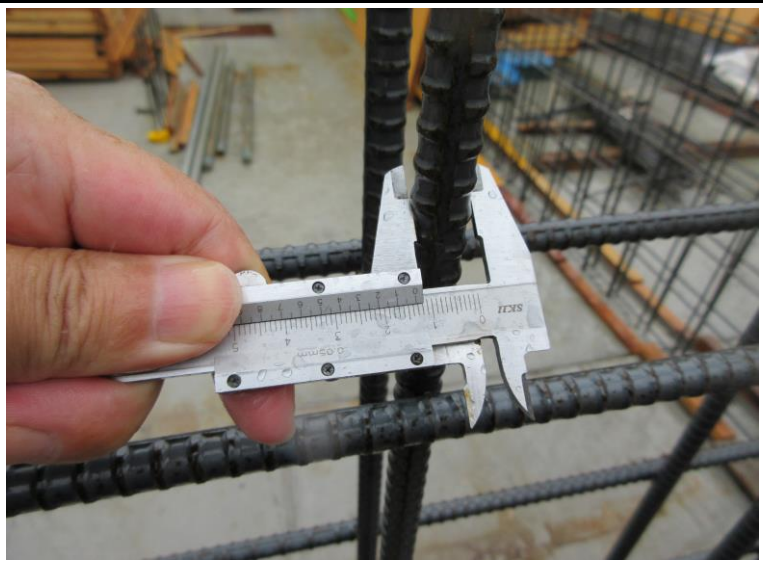
令和5年6月16日	
NO	46
場所	DY3通り
部位	W18A
計画通りに配筋組（縦筋：D13@200mm ダブル）が行われていることを確認。 （縦筋は内側配筋、横筋は外側配筋）	
	



令和5年6月16日	
NO	47
場所	DY3通り
部位	W18A
同上。	
	



令和5年6月16日	
NO	48
場所	DY3通り
部位	W18A
同上。	
	



現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月16日	
NO	49
場所	DY3通り
部位	W18A

壁厚さ(180mm+20mm:外壁部分である為、外壁側は20mmの増し打ち)が計画通りであることを確認。また、鉄筋かぶり厚さ(30mm以上)が確保されることを確認。



令和5年6月16日	
NO	50
場所	DX3通り
部位	W18

DY3通りのW18Aへの定着(L型交差点:片側通し配筋)は、計画通りの定着長さ(L2:D10×35=350mm以上)が確保されていることを確認。



令和5年6月16日	
NO	51
場所	DX3通り
部位	W18

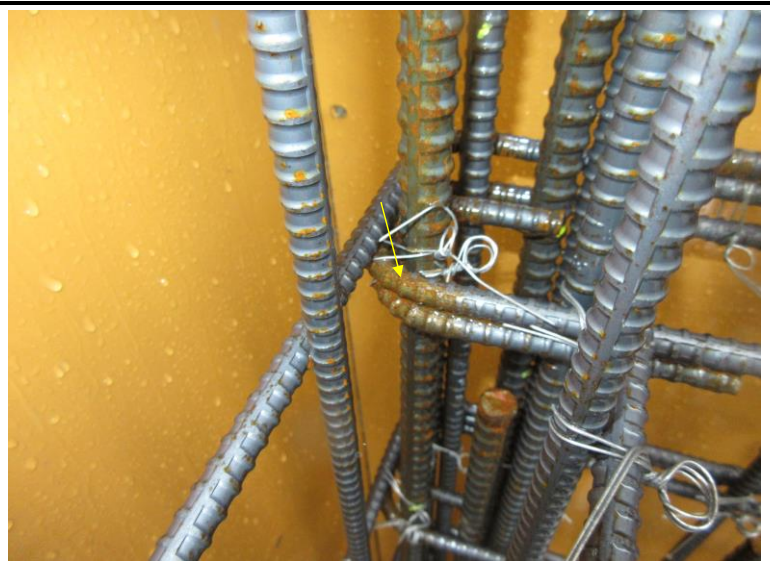
同上。



現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月16日	
NO	52
場所	DY1通り
部位	W18

DX5通りのL型交差部は、計画（施工図）通りの定着形状（片側閉塞）となっていることを確認。


令和5年6月16日	
NO	53
場所	DX5通り
部位	W18

DY1通りのW18への定着（L型交差部：片側閉塞）は、計画通りの定着長さ（L2：D10×35=350mm以上）が確保されていることを確認。




令和5年6月16日	
NO	54
場所	DX5通り
部位	W18

同上。





現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月16日	
NO	55
場所	DY1 通り
部位	W1 8
開口端部には計画通りの補強筋（横筋：2-D13）が設置されていることを確認。	




令和5年6月16日	
NO	56
場所	DY1 通り
部位	W1 8
同上。	





令和5年6月16日	
NO	57
場所	DY1 通り
部位	W1 8
開口補強筋（横筋：2-D13）は、定着長さ（L1：D13×40=520mm以上）が十分確保されていることを確認。	

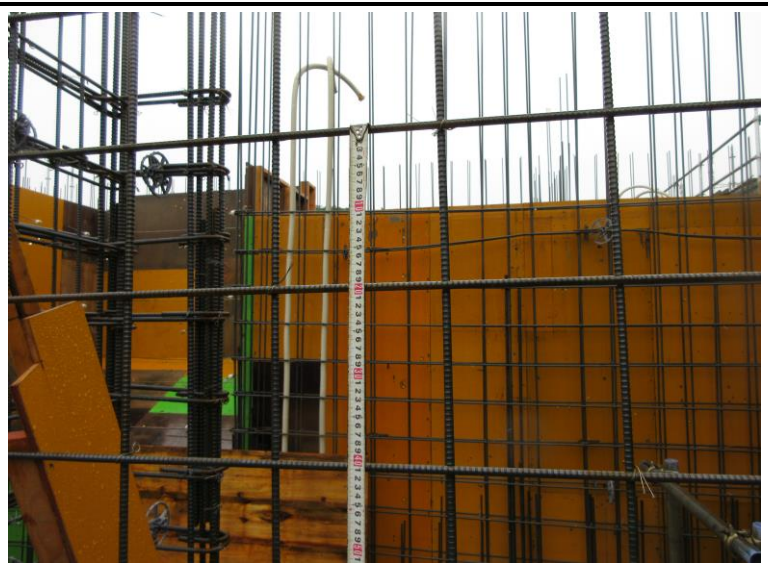



現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月16日	
NO	58
場所	DY1 通り
部位	W1 8
同上。	




令和5年6月16日	
NO	59
場所	雑壁 (MB 部)
部位	W1 2 (非耐力壁)
計画通りに配筋組 (D10@200mm シングル: 縦横共) が行われていることを確認。	

令和5年6月16日	
NO	60
場所	雑壁 (MB 部)
部位	W1 2 (非耐力壁)
同上。	